

男女共同参画講座「良いストレスで築く明るい人間関係のヒント」を開催しました

多様性を尊重し、日頃起こっている性別や立場の違いによるコミュニケーションのズレやすれ違いを解決するための手法を学ぶ講座と、講座の振り返りや参加者同士の考えを共有する座談会を開催しました。



【多様性を尊重できる社会のためのファシリテーション活用講座(8月開催)】

講師:会議ファシリテーター普及協会副代表の小野寺郷子氏

参加者の声

「『相手を他者と認めること』改めて自分と相手は違うと思わなければと思いました」 「相手に対する好奇心、自分を開くことが大切」

【座談会(9月開催)】

参加者の声

「同じ悩みを持っている人がいて、共感できる部分が多かった」 「今後のコミュニケーションにも役立てたい」

女性活躍推進法への対応はお済みですか？

女性活躍推進法は、女性が活躍しやすい環境づくりを目的として施行されている法律です。従来、常勤の労働者の数が301人以上の企業が対象となっていました。令和4年4月の法律改正によって100人以上の企業が対象となりました。

対象企業は、

- 自社の女性活躍に関する状況把握、課題分析
- 1つ以上の数値目標を定めた行動計画の策定、社内周知、公表
- 行動計画を作成した旨の労働局への届出
- 女性の活躍に関する1項目以上の情報公表等が義務化されます。

同法に罰則はありませんが、現在は労働環境などを求職者が重視している時代です。未対応の企業はぜひご検討ください。

【法対応などのお問い合わせ】

静岡労働局 (TEL:054-252-5310)

静岡労働局 女性活躍推進法

検索



島田市男女共同参画啓発情報誌

パレット 42号

2023年1月15日 発行

メニュー

P.1 男女共同参画社会づくり宣言事業所紹介

P.2~3 多様化が進む結婚観

P.4 Information

ほか



望む仕事にチャレンジできる職場

男女共同参画社会づくり宣言事業所紹介

島田市御請で日本のモノづくりに欠かせない精密金属部品を製造している「株式会社テクニカル・ワークス」さん。社員の声や時代にあわせた職場づくりを行っているという、齋藤茂社長にお話をうかがいました。



資格取得支援

- 一人の女性社員から「クレーン作業や荷物にフックを掛ける玉掛け作業をするための資格を取得したい」と申し出がありました。それまではどこかで男性の仕事と想像していたところもあったのか、女性に希望を聞いてきませんでした。現在は、性別に関係なく希望者が資格を取得出来るようにしたことで、ひとりひとりの仕事の幅が広がり、会社としてもやれることが増えました。



▲資格を取得した入社2年半の小林さん 製造業界でクレーン作業を行う女性はまだまだ少ない

株式会社 テクニカル・ワークス

- 1998年設立
- 精密金属プレス加工や金型の設計制作を行い、医療部品、電子部品、釣具部品などを製造
- 従業員数:30名 パート3名 (2022年11月時点)
- 2010年に男女共同参画社会づくり宣言事業所登録
- 2022年SDGs宣言書取得



齋藤 茂社長

柔軟な職場づくり

- 社員の約半数が女性というテクニカル・ワークスさんは、女性のリーダーが同性スタッフをまとめ、仕事のポジションを流動的に変更しています。業務の負担を均一にできるだけでなく、私用による休みにも臨機応変に対応できるようになりました。休みの取得自体も届出制を廃止し、気軽に休暇を取れるようにしたことで、育児やフレッシュなど男女問わず柔軟に働けるようにしています。



▲休暇の取得は希望日や時間をホワイトボードに書き込むだけでOK



▲さまざまなポジションを行き来します



誰もが安心して働き続けられる「働きやすさ」の実現をしてきたテクニカル・ワークスさん。「特別なことはしていないですよ」という齋藤社長の言葉に、普段から従業員に寄り添ってお仕事されているんだなと思いました。

新人紹介

五條佐衣子



4歳、2歳の娘の子育て中です。男女の視点をきっかけに「誰もが暮らしやすい社会」を、皆さんと一緒に探っていけたらと思います。よろしくお願いします。

長瀬夕子



現在4歳、2歳の兄妹を子育て中です。男女共同参画を身近に感じてもらえるように発信していきたいと思います。よろしくお願いします。



編集コラム

あるお寺の住職と写真について話をしていた時のこと。「女性の撮る写真と男性の撮る写真はどこか印象が違いますよね」と私が言うと、住職は「かわいい男性がいてもいいし、かっこいい女性がいてもいい。僕は写真も同じだと思いますよ」と仰り、その言葉にはっとしました。

多様性が大切だと思いながら性別で印象を決めつけてしまっていた自分。無意識の偏見の怖さを感じ、改めて考え直すきっかけになりました。

編集：島田市男女共同参画啓発推進員／梅田美貴・大畑広美・河合有美・五條佐衣子・長瀬夕子・蛭田ひとみ・横山美沙
事務局：島田市市民協働課 TEL：36-7121 FAX：37-8200 E-mail：shiminkyodo@city.shimada.lg.jp

